

## 【NEWS RELEASE】

2019年10月11日

各 位

株式会社三井住友フィナンシャルグループ

LGBTに関する取組評価「PRIDE指標」で最高評価を受賞

株式会社三井住友フィナンシャルグループ(執行役社長グループCEO:太田 純)をはじめとする当社グループ(以下、総称して「SMBCグループ」)10社( )は、2019年10月11日、任意団体work with PrideによるLGBT等の性的マイノリティ(以下、LGBT)に関する取組評価「PRIDE指標」において、最高評価の「ゴールド」を受賞しました。SMBCグループ各社連名での受賞は今回が初となります。

- ( )株式会社三井住友フィナンシャルグループ、株式会社三井住友銀行、三井住友カード株式会社、株式会社セディナ、SMBCコンシューマーファイナンス株式会社、株式会社SMBC信託銀行、SMBC日興証券株式会社、三井住友ファイナンス&リース株式会社、株式会社日本総合研究所、三井住友DSアセットマネジメント株式会社



SMBCグループでは、ダイバーシティ推進の基本ポリシーとして掲げる「ダイバーシティ&インクルージョンステートメント」において、LGBTを含む多様なバックグラウンドを持つ従業員が互いに尊重し合い、やりがいや成長を感じられる組織であることこそが、SMBCグループの「競争力の源泉」であると明記し、LGBTの従業員も働きやすい職場づくりに取り組んでいます。

今回受賞したSMBCグループ各社では、LGBTに関する理解促進を目的とした従業員向け研修の開催や当事者からの相談窓口の設置、同性パートナーに対する社内福利厚生制度の適用等の環境整備を進めています。また、SMBCグループとして、アジア最大級のLGBT関連イベントである「東京レインボープライド」に協賛し、グループ各社の有志の参加を通じて、更なる啓発にも取り組んでいます。

引き続きダイバーシティ推進の継続・深化を図り、すべての従業員が活躍できる職場環境づくりに努めてまいります。

以 上